

作成 令和5年9月30日
摂津市議会議員 松本暁彦

令和5年第3回定例会一般質問

～本会議3日目・令和5年9月27日～ 議事録(抜粋)

2 児童虐待防止の取組みの進捗について

質疑概要

前回の6月に行われた第2回定例会において、児童虐待防止に関わる条例制定の必要性について質疑を行った。本議会においては、その条例制定に向けて作業を進めているとのことで、条例としてどうあるべきか、市民の巻き込みはどうされるのかなど、条例制定の進捗について質疑を行った。

○松本議員

2 児童虐待防止の取組みの進捗について、前回の議会にて児童虐待防止に係る条例化を提言し、前向きに検討されていると認識しています。そこでまず条例制定の取組み状況についてお聞きかせ下さい。
(略※)

○福住議長

次世代育成部長

○次世代育成部長

「児童虐待防止に関わる条例制定の取組み状況」についてのご質問にお答えいたします。

児童虐待防止の取組みは、行政のみならず、関係機関、団体、市民等がそれぞれの役割等を自覚しながら、一体となって取り組むことが、重要であると認識しております。

そのためにも、本市における児童虐待防止に関する共通理念を定め、取り組むべき方向性等を明文化した条例の制定につきましては、非常に意義あるものと考えております。

現在、他市の児童虐待防止に関する条例制定の状況を調査研究し、関係課と調整しながら、素案の作成に取り組んでいるところでございます。

今後、要保護児童対策地域協議会に参画している様々な機関にもご意見を伺った上で、本年度末の制定を目指しているところでございます。

(略※)

○松本議員

次に児童虐待防止について、本年度末の制定を目指されて進められていることを理解しました。

答弁の中で、児童虐待防止に対する共通理念を定めるという言葉もありましたが、検討されている条例はどうあるべきか、お考えをお聞かせ下さい。

○福住議長

次世代育成部長

○次世代育成部長

児童虐待は著しい人権侵害行為であり、子どもの心身の成長及び人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、最悪の場合、死に至らしめることもあるため、虐待は決して許されるものではないこと、また、行政及び関係機関、団体、市民等がオール摂津で子どもを虐待から守り、子どもの成長を支える大きな責務を担っていること、これらのことを、条例を通じて、再認識することが非常に重要であると考えております。

従いまして、条例には子どもを虐待から守るための様々な施策の基本となる事項とともに、関係機関や市民等の役割や責務といったことも明記する必要があると考えております。

虐待の背景には、経済的な困窮、子育てに対する不安、地域のつながりの希薄化等様々ございますが、条例の制定を機に、市が一丸となって虐待防止に取り組むことで、少しでも、子どもの最善の利益の確保につながり、健やかな成長に寄与することになればと考えております。

○福住議長

松本議員。

○松本議員

市が一体となって虐待防止に取り組むことに寄与するものという答弁ですが、前回議会でもオール摂津という言葉が出てきました。

私は地域共育、地域で共に育てる、で孤立家庭を防止して児童虐待を防ぐようにと、ずっと提言しています。オール摂津には、条例制定後、市民周知や市民の協力が必要ですが、どう取り組みに巻き込もうとお考えかお聞かせ下さい。

○福住議長

次世代育成部長

○次世代育成部長

児童虐待防止の取り組みにつきましては、市民の皆さんの日頃からの見守りといったものも非常に重要と考えており、毎年11月の児童虐待防止キャンペーンの際には、街頭啓発や講演会、広報せつつなどを通じて、全市的な意識の向上に努めているところでございます。

条例制定につきましては、広報せつつによる周知はもちろんのこと、児童虐待防止キャンペーン等、様々な機会をとらえ周知して参りたいと考えております。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

また、先ほどもご答弁いたしましたように、虐待の背景には、子育てに対する不安や地域のつながりの希薄化等が考えられますので、引き続き子育て支援団体や関係機関等とも連携を図りながら、身近なところで子育て相談等ができる環境づくりにも取り組むなど、条例制定の意義でもある、**オール摂津で虐待防止に取り組む機運の醸成**に努めてまいります。

○福住議長

松本議員。

○松本議員

是非とも多くの関係団体、市民を巻き込み、オール摂津で虐待防止に図られるよう、それに相応しい条例を作成されるよう要望致します。

(音声データ等より作成)

重要と思われる部分には強調を入れています。

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

<一般質問・項目一覧>

1 健都のエリアマネジメントについて

2 児童虐待防止の取組みの進捗について

3 PFOA 対策の現状について

4 市民の命を有事から守る危機管理体制の構築について

5 生きる力を育むことについて

(1) いじめ対策について

(2) 教師不足について

(3) コト・モノ体験の重要性について

6 新型コロナワクチンの健康被害に関する市の対応について